

諏訪の工匠・立川一門 ―社寺建築と山車彫刻―

立川和四郎富棟を初代とする諏訪の立川一門は、江戸時代後期から宮大工・彫師として飛躍的に発展し、諏訪を拠点として中部地方や東海地方などを中心に多くの優れた作品を残してきました。

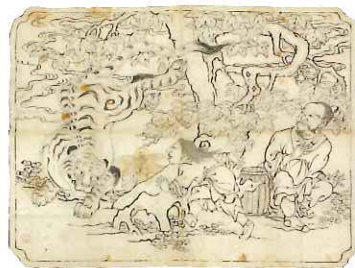
このほど、諏訪大社の修理工事が終了したことを記念して、二代立川和四郎富昌の次男専四郎富種（啄斎）の末裔の家に残されてきた、初公開資料を多く含む彫刻下絵などの貴重な資料の数々を公開します。



立川富昌作



立川湘蘭作



松本市里山辺「湯の原」お船彫刻下絵



諏訪大社上社本宮脇障子彫刻下絵



諏訪大社上社本宮虹梁上彫刻下絵

12月5日(土)からは一部展示替えを行い、立川富昌や富種、湘蘭、富尚が彫った床置き作品などを多数展示します。(1/11まで)



田中組神楽車壇箱彫刻

知多半島に多く残る、立川彫刻のほどこされた山車の代表作の一つである「亀崎潮干祭 田中組神楽車」を特別公開します。祭の当日の様子を写した映像や写真もご覧いただけます。

展示予定資料（一部）

- 諏訪大社上社本宮脇障子・中備等彫刻下絵
- 諏訪市福島御頭御社宮司社本殿脇障子彫刻下絵
- 中野市常楽寺本堂欄間彫刻下絵
- 亀崎潮干祭中切組・田中組・西組各山車彫刻下絵
- 松本市里山辺「湯の原」お船彫刻下絵
- 東近江市五個荘金堂大城神社神輿各種彫刻下絵
- 高島藩主諏訪忠誠のために制作した衝立下絵
- その他、各種図案や富昌・富種の絵画作品など

SCM 諏訪市博物館

〒392-0015 長野県諏訪市中洲171-2 (諏訪大社上社前)

Tel:0266-52-7080 Fax:0266-52-6990 web <http://www.city.suwa.lg.jp/scrm/> E-mail suwarnu@city.suwa.lg.jp



亀崎潮干祭の山車行事 (国重要無形民俗文化財)